

# とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-1171
施設名	富ヶ谷ちとせ保育園
施設所在地	東京都渋谷区富ヶ谷1-31-3
法人名	社会福祉法人ちとせ交友会

## 1. 活動のテーマ

<テーマ>

色 色の混ざりや、自身のイメージの色を作る

<テーマの設定理由>

幼児クラスで製作に興味がある事が多く、自身で廃材や製作遊びを楽しみながら自分たちで様々な事に取り組む姿があった。

活動の中で絵具や色を扱う遊びに興味関心を持つ子が多いため、色が出来るまでの工夫や流れを経験できるとより遊びが深まると感じた為。

## 2. 活動スケジュール

5月～6月 各クラス 製作の中に色を使う(マーブリング、絵具の製作)

7月～8月 幼児クラス全体(色水遊び、ポディーペインティング)

9月～ 色を使った活動、発表会の道具作り

## 3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

初回の各クラスでの活動は、“色”に興味関心を持てるように絵具やマーブリングなど色が混ざり合う様子が分かり易い活動を導入した。三原色の混ざりを楽しめるように色味などを工夫した。ポディーペインティングや色水遊びは様々な教材を用意し混ぜる量や物も選び挑戦できるようにした。色水、絵の具意外に透明なカップやスポイトなど実験遊びに繋がるような準備をした。また異年齢で交流が持てる様に活動を実施した。

#### 4. 探究活動の実践

##### <活動の内容>

・各クラス製作活動を実施し、それぞれの発達に合った色に関わる遊びを導入した。  
※絵具で絵を描く、マープリング、はじき絵  
・異年齢クラスでグループを作り、色水遊びやボディペインティングを実施して様々な色を作り自身のイメージを自由に表現する活動に参加した。また色水遊びでは様々な素材を使い混ぜる量や変化を楽しむ工程を作った。  
・発表会に使用する大道具や背景など、子ども達が作りたい劇のイメージに合わせて作成を行った。色の組み合わせなど話し合いながら活動した。

##### <活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

色水遊びやボディペインティングでは色の混ざり合いを友達と楽しむ姿が見られた。  
色水遊びでは子ども同士で「青っぽい紫にしたい」、「イチゴジュースみたいなピンクがいい」など具体的なイメージを言葉にして遊びを楽しむ姿が見られた。その中で、色を足していく際に絵具や泡、水など考えながら色の変化を楽しむ中で、色作りを楽しんでいた。また年少児や年中児が困っている時に、年長児が力を貸して一緒に行く等の関わりも多く見られた。



#### 5. 振り返り

##### <振り返りによって得た先生の気づき>

異年齢での関わりも重視しながら活動を進めたことで疑問に思ったことや表現できずにもどかしい思いを共有して子ども同士で答えを出そうとする姿が見られた。光の中に色を見つける子もおり、追求しきれなかったが興味を持って調べようとする姿があったため、今後に活かしていきたい。